



人・夢・あかえ



令和3年度 事業報告

文化部会 赤江の歴史案内事業



赤江歴史案内事業では案内板をこれまでに6か所設置しました(①～⑥)。その内、令和3年度は①～③の3か所に設置しました。春日神社管理組合や赤江自治会の皆様、佐原正寛様、山下恵美子様をはじめ、当時のことを知る方々に多大なご協力をいただきました。この場をお借りし感謝申し上げます。同事業は今後も継続していきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



① 鶴戸街道案内板

江戸時代のお地蔵さんのところに設置したのは「鶴戸街道」の案内板です。シャンシャン馬道中唄で「鶴戸さん参りは春三月よ～」と唄われた昔の新婚旅行で有名な鶴戸街道は、宮崎市中村町から城ヶ崎を経て青島、折生迫へと続き鶴戸に至る約45キロメートルの道で、江戸時代には鶴戸神宮往還といいました。



② 昔の城ヶ崎案内板

城ヶ崎の商人たちは、商売の情報を得るために上方(かみがた)で連歌の会に出席したそうです。商売をするにはそろばん勘定だけでなく文学も必要だったんですね。そうして商人たちの間で俳諧文化が発達していきました。「昔の城ヶ崎」案内板は、城ヶ崎を治めていた別当所跡に設置しています。



③ 春日神社案内板

県の文書センターにある明治時代の記録によると、春日神社の一番古い棟札は天正12年(1584)とあります。創建は不明ですが少なくとも430年以上もの長い間、地域の皆様の思いがあったからこそお祀りが続いてきたのでしょう。これからも赤江の歴史を見守ってほしいと思います。

● あんぜん部会 【災害救助資機材等設置・備蓄品点検】

点検1月19日(水) 備蓄品入れ替え2月10日(木)

あんぜん部会では、災害救助資機材等の点検及び検査を地域内にある3小学校、2中学校で実施いたしました。点検には学校側にも立ち合っていただき、備蓄品の確認も併せて行いました。

この事業は今年で9年目を迎えていますが、当時と現在では備蓄品の内容も変わってきており、災害時により役立つ品物を補完しておく必要があります。

今後さらに部会で検討し「災害時に必要」と思われる災害救助資機材の購入をしていきたいと考えています。



赤江のお店紹介 今回は広報部会員おすすめの店2件をご紹介します。

こちぢや

宮崎市恒久3丁目1-3 定休日:水曜日
TEL:0985-40-1263
営業時間:11:00～19:00

おすすめポイント

10数種類のお惣菜から好みでチョイスできるテイクアウト専門店。各種惣菜はあらかじめ100g～200gで容器に入っています。ごはんのおかずはもちろん、お酒のおつまみにもピッタリのラインナップです。「お惣菜」ののぼりが目印です。

【メニュー(一部)※すべて100gあたり】

・ラタトゥイユ……198円(写真は200g) ・チリコンカン……268円
・ポテトサラダ……188円(写真は200g) ・冷製パスタ……198円
・おひたし……178円

※価格は変更になることがあります。



ミルクノアトリエ

宮崎市恒久3丁目19-12 定休日:火曜日
TEL:0985-69-8261
営業時間:11:00～19:00

おすすめポイント

青い空に白い雲の看板が目を引くお店は明るい店内と豊富なメニュー。学生や子ども達にも手の届きやすい価格がうれしいです。城ヶ崎交差点から南に少し、聚百福(ジュウバイフ)のとなりです。

【メニュー(一部)】

・濃厚ミルクソフトクリーム…300円 ・スムージーシェイク……400円
・ロングフライポテト……350円
・(週末限定) コーヒーゼリーソフト…400円



お店の地図



令和4年度 赤江地域まちづくり推進委員会 事業計画・事業予算

3月の臨時総会・4月の定期総会にて下記の事業計画・予算が承認されました。
尚、事業計画・予算は4月末日のもので、今後新たな事業が計画されてまいります。

事業名	予算(円)	活動内容	事業名	予算(円)	活動内容
青パト活動支援 及び防犯活動	200,000	あかえ青パト隊の支援、地域安全確保のための見守り活動をしています。	防災かまどベンチ	300,000	学校や地域の方と協力して防災かまどベンチを作製し、実際に活用して防災意識を高めます。
あかえ寺子屋	250,000	広い世代で歴史や文化を学び、地域交流を楽しめる事業を実施します。	食でつながわくわく	170,000	宮崎農業高校ボランティア部と一緒に食をテーマにした事業を実施します。
広報誌「人・夢・あかえ」 の発行	600,000	広報誌を年3回発行します。	熱気球から地域を 眺めよう	730,000	赤江地域の3小学校6年生を対象に、自分の通う小学校のグラウンドで熱気球の体験搭乗及び、校内美化と環境を考慮した花の苗植え体験を実施します。
カレンダーを作ろう	260,000	「残したい赤江の風景」をテーマに、地域の皆様から写真を公募し、カレンダーを作成します。	番屋跡保存に向けた 調査	540,000	江戸時代には、城ヶ崎に出入りする人を見張る「番屋」があり、現存しています。この歴史的にも価値がある建物及び歴史的資産の調査を行ない、多くの人に紹介します。
地域掲示板設置	400,000	赤江地域まちづくり推進委員会の事業内容や活動、自治会や地域団体の行事などを地域全体に広報するための掲示板を設置し、広報活動を活性化します。	まちづくり活動支援	1,180,000	赤江地域まちづくり推進委員会全体の活動を支援します。
			合 計	4,630,000	



「地域版ふるさと納税」を活用して、赤江地域を応援しませんか？



令和3年度から、宮崎市では各地域での取り組みを応援するため、「地域版ふるさと納税」の制度ができました。返礼品はありませんが、寄附をされた方がサポーターとして登録すると、登録した地域まちづくり推進委員会から事業への参加案内や地域の出来事・行事などの情報を提供します。

この度、赤江地域まちづくり推進委員会にも寄附をいただきました。心より感謝申し上げます。また、寄附には、赤江地域というふるさとへの特別な想いを感じております。その想いを大切にして、赤江地域の魅力を向上させるような特色ある事業に活用させていただきます。

皆様、今後とも応援よろしくお願いいたします。

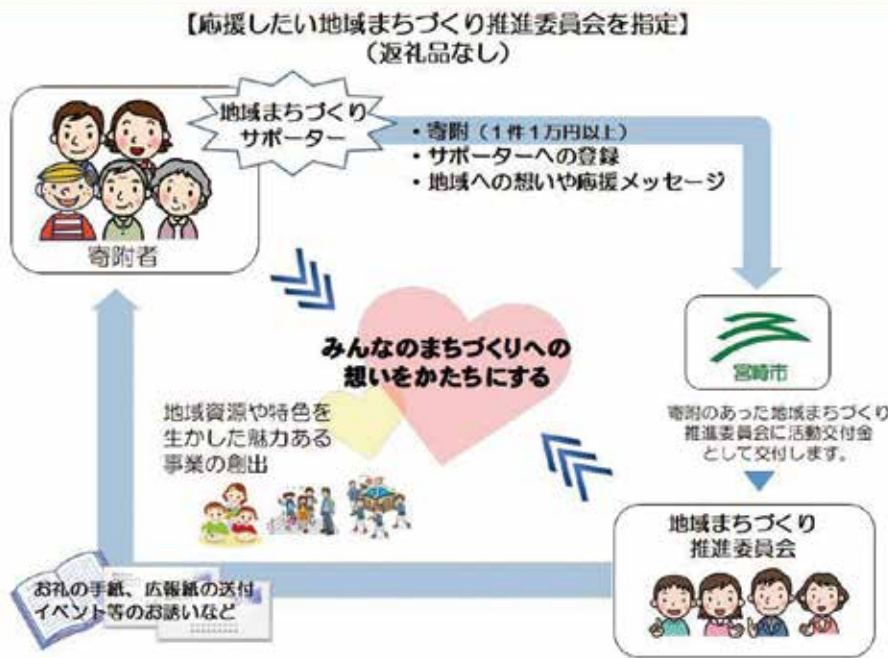
宮崎市 地域版ふるさと納税制度

検索



「地域版ふるさと納税」
について詳しくはこちら

地域版ふるさと納税制度の流れ



赤江地域まちづくり2023年

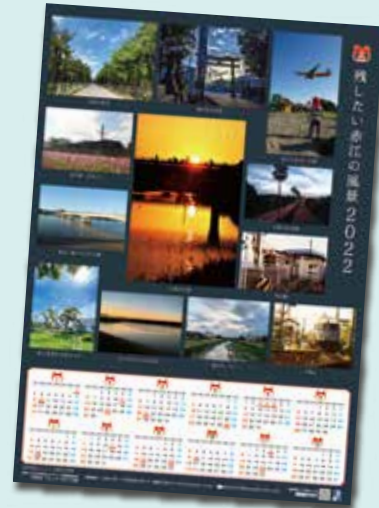
カレンダー写真募集



テーマ みんなが残したい赤江の宝もの
景色・人・生活の営み・行事など

応募
方法

画像データの方はメールでお送り下さい。プリントされた写真の方は
郵送又は事務局までご持参ください。※写真は、返却できません。
その他の詳細は後日チラシにて案内します。お楽しみに!!



赤江地域まちづくり推進委員会 新メンバー紹介

新部会員【文化部会】日吉 美晴さん

地域の歴史に興味があり、4月から文化部会に入りました。イベントの参加者という立場から企画側に代わり、不安ですが楽しみです。高校生で至らないと思いますがよろしくお願いします。

新事務局員紹介 田原 成人さん

今年度から、事務局員としてお仕事させていただくことになりました。お役に立てるよう、微力ながら頑張ります。家庭では、料理を担当をしています。よろしくお願いします。



赤江地域まちづくり 推進委員会事務局



〒880-0911
大字田吉5730-3
電話(FAX) 51-5122
(平日9:00~16:00)



akae5730@miyazaki-catv.ne.jp ↑

〇一緒に赤江のまちづくり活動に参加しませんか？

あなたの趣味や特技が活かせるかもしれません。興味のある方は、お気軽に赤江まちづくり事務局にご連絡ください。